

☆ 7月24日(火)、以下の要領で本校に於いて、おかやまサイエンス・トークが実施されました。岡山大学の女性研究者及び大学院生から、現在進めている最先端の研究内容を、研究の背景、目的、将来的展望、社会的貢献、などを含めて、本校生徒にわかりやすく説明していただき、“科学のおもしろさ”と“科学の神秘、深遠さ”を存分に感じとらせていただきました。また、“フリー・トーキング”では女性ならではの親しみやすい先生方と身近な問題、学生生活、高校時代の勉強法など、ざっくばらんに話し合える機会を得ることができ、これからの学習に対するモチベーションも上がりました。

平成24年度 第4回おかやまサイエンス・トーク

【共 催】岡山県立矢掛高等学校・岡山大学

【日 時】平成24年7月24日(火) 14:00～15:30

【場 所】岡山県立矢掛高等学校(会場:視聴覚教室)

【対 象】2, 3年生理系生徒(合計約45名)

【内容】女性の理系分野研究者による研究紹介及び生徒との交流

①「日本の農家を守ろう！動く遺伝子トランスポゾンとその応用」

門田 有希 (岡山大学大学院環境生命科学研究科(農) 特任助教)

②「Yen系統のレトロトランスポゾン挿入部位の分析によるポリネシアへのサツマイモ伝播解析について」

田原谷 薫 (岡山大学大学院自然科学研究科 博士前期課程2年)

③生徒とのフリートーキング

当日の様子



